



平成28年11月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年4月8日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ノダ

コード番号 7879 URL <http://www.noda-co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 野田 章三

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 辻村 力

TEL 03-5687-6222

四半期報告書提出予定日 平成28年4月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年11月期第1四半期の連結業績(平成27年12月1日～平成28年2月29日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年11月期第1四半期	15,352	8.1	715	407.8	738	242.0	463	302.3
27年11月期第1四半期	14,198	△7.7	140	△84.2	216	△76.2	115	△74.8

(注) 包括利益 28年11月期第1四半期 36百万円 (△26.2%) 27年11月期第1四半期 49百万円 (△87.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年11月期第1四半期	27.60	—
27年11月期第1四半期	6.86	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年11月期第1四半期	49,058	19,217	35.8	1,046.18
27年11月期	49,104	19,329	36.0	1,051.88

(参考) 自己資本 28年11月期第1四半期 17,571百万円 27年11月期 17,667百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年11月期	—	5.00	—	7.00	12.00
28年11月期	—	—	—	—	—
28年11月期(予想)	—	6.50	—	6.50	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年11月期の連結業績予想(平成27年12月1日～平成28年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	30,500	7.0	750	252.6	950	136.8	550	180.5	33.25
通期	62,700	3.2	1,700	53.2	2,050	28.9	1,200	16.4	73.11

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成28年2月25日の当社取締役会決議に基づき自己株式510,800株の取得を実施いたしました。

なお、当該自己株式取得対価の支払日は平成28年3月2日であり、平成28年11月期第1四半期(平成27年12月1日～平成28年2月29日。以下「当第1四半期」)の期末日を経過していることから、当第1四半期末日時点の保有自己株式数には、今般取得した当該自己株式510,800株を含めておりません。また、当第1四半期に係る1株当たり当期純利益及び1株当たり純資産は、当該自己株式510,800株取得前の保有自己株式数(543,063株)に基づき、それぞれ算定しております。

一方、平成28年11月期第2四半期連結業績予想、並びに平成28年11月期通期連結業績予想に係る1株当たり当期純利益の予想数値に関しては、今般取得した自己株式510,800株を含めて、それぞれ調整しています。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年11月期1Q	17,339,200 株	27年11月期	17,339,200 株
② 期末自己株式数	28年11月期1Q	543,063 株	27年11月期	543,063 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年11月期1Q	16,796,137 株	27年11月期1Q	16,796,137 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。上記の業績予想に関連する事項につきましては、添付資料の3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成27年12月1日～平成28年2月29日)は、中国など海外経済の減速が鮮明となり、また国内経済は年明け以降の株価下落や、為替が円高傾向へシフトするなか、政府の各種経済対策やマイナス金利の導入を含む大規模な金融緩和もあり、景気は引き続き緩やかな回復基調で推移し雇用情勢も改善しておりますが、依然として節約志向の強い個人消費の回復が振るわず、先行き不透明な状況で推移しました。一方、住宅需要につきましては、未だ本格的な回復には至らないものの、住宅ローン金利の低下や地価の上昇を背景に底堅く推移いたしました。

こうしたなか当グループは、一昨年10月に全面的なモデルチェンジを実施した新製品・新シリーズを中心に、床材や建具など建材製品の拡販に努め、生産性の向上をはかりました。また、合板類の適切な生産、仕入、販売に努め、収益力の向上をはかりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間における連結業績は、売上高15,352百万円(前年同期比8.1%増)、営業利益715百万円(前年同期比407.8%増)、経常利益738百万円(前年同期比242.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益463百万円(前年同期比302.3%増)となり、大幅に改善いたしました。

◇セグメント別の状況

〔住宅建材事業〕

一昨年投入したデザイン性・施工性を強化した建具類の新シリーズ「BINOIE(ビノイエ)」や、斬新で表情豊かなインテリア空間を表現する建具とフローリングのシリーズ「Art Couture(アートクチュール)」、昨年5月から静岡県内の当社新工場で生産を開始した国産ヒノキ合板を基材に使用したフローリング「Jクラレス」など、好評を博している新製品・新シリーズを中心に主力の建材製品の拡販、シェアアップに取り組み、収益力の向上をはかりました。

この結果、住宅建材事業の売上高は10,011百万円(前年同期比6.2%増)、セグメント利益は763百万円(前年同期比136.9%増)となりました。

〔合板事業〕

国産針葉樹合板は、年初から需給がタイトな状況でスタートし業界全体の製品在庫水準も低く、安定した製品相場と堅調な出荷が続いたことから生産、販売とも堅調に推移し、また、新工場で生産を開始した合板製品の市場投入なども寄与したことから売上高、利益とも前年同期に比べ大幅な増加となりました。

一方、輸入南洋材合板は、昨年から続く国内の需要不振に加え、為替相場が円安基調から円高傾向へシフトするなか、製品価格相場は先安感が顕著となり、販売競争が一層激化し、売上高、利益とも前年同期に比べ減少いたしました。

この結果、合板事業の売上高は5,340百万円(前年同期比11.9%増)、セグメント利益は257百万円(前年同期比119.2%増)となりました。

〈セグメント別売上高及び損益〉

	売上高(百万円)	前年同期比(%)	構成比(%)	セグメント利益(百万円)	前年同期比(%)
住宅建材事業	10,011	+6.2	65.2	763	+136.9
合板事業	5,340	+11.9	34.8	257	+119.2
調整額※	—	—	—	△305	—
合計	15,352	+8.1	100.0	715	+407.8

※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去、並びに各報告セグメントに配分していない全社費用です。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は49,058百万円となり、前連結会計年度末に比べ46百万円減少いたしました。その主な要因は、受取手形及び売掛金の減少158百万円、製品の増加782百万円、原材料及び貯蔵品の減少127百万円、有形固定資産の減少11百万円、投資有価証券の減少437百万円などによるものです。

負債は29,840百万円となり、前連結会計年度末に比べ65百万円増加いたしました。その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加428百万円、短期借入金の増加207百万円、未払消費税等の増加153百万円、設備関係支払手形の減少184百万円、その他に含まれる未払費用の減少278百万円、長期借入金の減少325百万円などによるものです。

純資産は19,217百万円となり、前連結会計年度末に比べ111百万円減少いたしました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益による利益剰余金の増加463百万円及び配当による利益剰余金の減少117百万円、その他有価証券評価差額金の減少229百万円、繰延ヘッジ損益の減少66百万円、為替換算調整勘定の減少154百万円などによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期までの連結業績は、主力の建材製品や合板類の販売が伸長し、売上高・利益とも順調に推移しております。なお、前回公表(平成28年1月14日公表)した平成28年11月期の連結業績予想につきましては、今後の合板相場や為替相場、消費税率引き上げの動向による住宅需要への影響なども勘案し、現時点では変更していません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更等)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年2月29日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,990,993	9,140,334
受取手形及び売掛金	8,851,408	8,693,198
製品	6,180,048	6,962,525
仕掛品	1,206,628	1,159,658
原材料及び貯蔵品	2,103,627	1,975,982
繰延税金資産	510,570	401,637
その他	926,342	723,445
貸倒引当金	△4,881	△4,881
流動資産合計	28,764,738	29,051,902
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,368,376	2,351,651
機械装置及び運搬具(純額)	5,793,171	5,907,551
工具、器具及び備品(純額)	213,457	218,841
土地	4,508,411	4,532,134
立木	141,064	141,064
リース資産(純額)	206,313	210,574
建設仮勘定	215,786	73,151
有形固定資産合計	13,446,581	13,434,968
無形固定資産		
リース資産	142,752	141,670
その他	54,156	52,196
無形固定資産合計	196,909	193,866
投資その他の資産		
投資有価証券	4,868,266	4,430,738
長期貸付金	24,897	22,864
繰延税金資産	1,120,131	1,231,820
その他	684,862	693,843
貸倒引当金	△2,000	△2,000
投資その他の資産合計	6,696,156	6,377,266
固定資産合計	20,339,648	20,006,102
資産合計	49,104,387	49,058,004

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成27年11月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年2月29日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,377,403	9,806,350
短期借入金	7,607,580	7,814,864
リース債務	122,427	126,456
未払金	1,415,451	1,380,066
未払法人税等	187,964	105,071
未払消費税等	63,807	217,321
設備関係支払手形	497,407	312,941
その他	974,604	851,938
流動負債合計	20,246,647	20,615,009
固定負債		
社債	130,000	130,000
長期借入金	3,832,613	3,507,127
リース債務	219,969	219,176
役員退職慰労引当金	383,210	391,550
環境対策引当金	80,930	73,830
退職給付に係る負債	4,871,071	4,892,795
資産除去債務	10,750	10,750
固定負債合計	9,528,543	9,225,230
負債合計	29,775,191	29,840,239
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,141,000	2,141,000
資本剰余金	1,587,822	1,587,822
利益剰余金	14,101,124	14,447,082
自己株式	△240,816	△240,816
株主資本合計	17,589,129	17,935,087
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	496,714	267,096
繰延ヘッジ損益	13,180	△53,627
為替換算調整勘定	△196,571	△350,663
退職給付に係る調整累計額	△234,887	△226,062
その他の包括利益累計額合計	78,435	△363,256
非支配株主持分	1,661,630	1,645,933
純資産合計	19,329,196	19,217,764
負債純資産合計	49,104,387	49,058,004

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年2月29日)
売上高	14,198,586	15,352,013
売上原価	11,169,056	11,771,795
売上総利益	3,029,529	3,580,218
販売費及び一般管理費	2,888,669	2,864,873
営業利益	140,860	715,344
営業外収益		
受取利息	1,923	1,994
受取配当金	9,661	9,979
業務受託料	4,500	600
経営指導料	19,362	15,865
持分法による投資利益	79,132	46,172
その他	17,234	12,420
営業外収益合計	131,813	87,032
営業外費用		
支払利息	33,439	26,615
売上割引	7,954	12,443
売上債権売却損	12,152	11,986
その他	3,117	12,486
営業外費用合計	56,663	63,531
経常利益	216,010	738,845
特別損失		
固定資産除却損	9,220	-
特別損失合計	9,220	-
税金等調整前四半期純利益	206,790	738,845
法人税、住民税及び事業税	12,181	92,488
法人税等調整額	37,251	130,863
法人税等合計	49,433	223,352
四半期純利益	157,357	515,493
非支配株主に帰属する四半期純利益	42,128	51,962
親会社株主に帰属する四半期純利益	115,228	463,531

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年12月1日 至平成27年2月28日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年12月1日 至平成28年2月29日)
四半期純利益	157,357	515,493
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	91,814	△229,590
繰延ヘッジ損益	△20,865	△66,808
退職給付に係る調整額	6,790	8,825
持分法適用会社に対する持分相当額	△186,096	△191,778
その他の包括利益合計	△108,356	△479,351
四半期包括利益	49,000	36,141
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	43,250	21,838
非支配株主に係る四半期包括利益	5,750	14,302

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。